

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和5年度第4回佐渡市地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和5年11月27日(月) 9時30分開会 10時40分閉会
場所	あいぽーと佐渡 多目的ホール
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐渡市地域公共交通計画の素案について ・ 令和5年度補正予算案について(路線バス運転士緊急確保事業補助金) ・ 地域内フィーダー系統確保維持事業の計画変更について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐渡市副市長 伊貝 秀一 ・ 新潟交通佐渡株式会社 代表取締役 村山 優樹 ・ 佐渡地区ハイヤー協会(代理出席) 事務局 島田 久利 ・ 佐渡汽船株式会社 グループ企画業務部担当部長 本間 裕幸 ・ 新潟交通労働組合佐渡部会 執行委員長 金子 秀道 ・ 国土交通省北陸信越運輸局交通政策部(代理出席) 交通企画課 課長補佐 伊藤 健一 (WEB参加) ・ 新潟県交通政策局(代理出席) 政策企画員 古市 寛之 ・ 新潟県佐渡地域振興局(代理出席) 計画専門員 浅香 尚文 ・ 新潟県佐渡警察署(代理出席) 交通指導係長 木村 哲久 ・ 佐渡市社会福祉協議会 常務理事 塚本 寿一 ・ 佐渡市老人クラブ連合会 副会長 渡辺 政巳 ・ 佐渡市女性団体連絡協議会 会長 本間 清美 ・ 佐渡観光交流機構 事務局長 佐藤 達也 ・ 長岡技術科学大学大学院 教授 佐野 可寸志 (WEB参加)
オブザーバー	佐渡市建設部建設課
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0名
備考	報道2社

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
事務局	<p>《開会》</p> <p>定刻となりましたので、只今より「令和5年度第4回佐渡市地域公共交通活性化協議会」を開催させていただきます。</p> <p>はじめに、本協議会会長である佐渡市副市長の伊貝からご挨拶を申し上げます。</p>
会長	<p>本日は、ご多用の中ご出席いただきありがとうございます。</p> <p>令和5年度は今回を含めて4回、協議会を開催させていただき、委員の皆様から様々なご意見を頂戴して議論を深めてまいりました。ご多用のところご参加いただきましたことに、改めてお礼申し上げます。</p> <p>本日の協議事項である佐渡市地域公共交通計画については、これまで議論を重ねた結果を素案という形でとりまとめをさせていただきました。</p> <p>ご意見をいただいた点など修正を加えた箇所を中心にご説明させていただいて、ご意見をいただいた後、パブリックコメントを実施して市民の皆様からも意見を頂く予定としております。</p> <p>本日はその他に、令和5年度補正予算案やフィーダー系統の変更申請についての審議を予定しておりますが、皆様から忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日の出席委員のご紹介については、お手元の委員名簿により代えさせていただきます。</p> <p>また、議事に関する説明員として計画策定業務を委託しているエヌシーイー株式会社様から参加いただいております。</p> <p>それでは、会議を進めさせていただきます。</p> <p>まず、本日の会議の成立についてご報告します。</p> <p>佐渡市地域公共交通活性化協議会設置要綱第5条第2項により、協議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができないとなっておりますが、当協議会の委員は17名、本日の出席委員はWEB参加を含めて14名でありますので、会議が成立することをご報告します。</p> <p>これより議事に入ります。</p> <p>議事の進行については協議会設置要綱第5条の規定に基づき、伊貝会長にお願いします。</p>

<p>会長</p>	<p>次第に従い議事を進めて参ります。</p> <p>本日の協議事項①「佐渡市地域公共交通計画の素案」について、事務局からの説明の後、委員の皆様からご意見をいただきたいと思ひます。それでは佐渡市地域公共交通計画の素案について事務局説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>前回までに第1章から第6章まで案を示してご意見をいただいた。それらを踏まえて一部修正を加えたもの全てをまとめた素案について再度確認をお願いしたい。</p> <p>素案については、本協議会で確認いただいた後、佐渡市議会への報告を経た後に、パブリックコメントを1月頃に実施を予定しています。その意見を踏まえて来年2月末頃に計画書案をお示しさせていただきます予定です。</p> <p>資料の詳細については、NCE(株)からご説明いたします。</p>
<p>エヌシーイー(株)</p>	<p>資料に基づき説明</p>
<p>会長</p>	<p>ただいま事務局から計画の素案について説明がありました。委員の皆様からご意見・ご質問等はございますか。</p>
<p>A委員</p>	<p>P6の位置・地勢で「国中平野」とここだけ人偏のない「中」表記となっている。</p> <p>またP48公共交通の課題整理の課題3について、主な課題「・交通手段の利便性の向上と充実を図り、観光客の来訪促進に資する」となっているが、他の課題は体言止めて終わっておりここだけ異なっている。例えば「交通手段の利便性の向上と充実を図る、観光客の来訪促進に資する取り組みの提供」等分かりやすい文章にしてはどうか。</p> <p>P49 課題4「持続可能な公共交通ネットワークを構築が必要です」は「～ネットワークの構築～」ではないか。</p> <p>P54～の部分は運輸局・支局と調整させてもらっている。</p>
<p>事務局</p>	<p>誤字・脱字等申し訳ございません。</p> <p>国中の字は再度確認して統一したい。その他ご指摘のとおり修正したい。</p>
<p>B委員</p>	<p>概ね意見を処理いただいたので特にないが、自分で言ったこともよく覚えていないので議事録も付けていただけるとありがたい。</p>

事務局	次回から議事録も付けさせていただきます。
C委員	P54の海府線から下が79条でNPO等地域組織となっているが、いつから移行するのか。この計画は来年6月に向けて作っているものだから令和6年10月から、という理解でよかったか。実施のタイミングについて確認したい。
事務局	5年後、10年後の体系図を見ると海府線、七浦海岸線等は路線バスが減便していくと思われるが、地域のNPO等を立ち上げてその後の地域交通を担う必要がある。令和6年度から地域に入って話を進めて行く。NPOが整い次第、その地域に運行を任せていくことになるが、まだ地域に説明に入っていないため、路線バス減便の説明とともに地域の交通のあり方について地域へ説明し、随時組織を立ち上げて移行できるようにしたい。
D委員	P54本線の必要性の部分について、「地域公共交通確保維持改善事業により」とあるが、以前の資料では「地域公共交通確保維持改善事業等により」と書いてあり、「等」が抜けている。上段では「地域間幹線系統確保維持費国庫補助金等を活用しながら」と等が入っているが、狙いがあるのか変えたのか説明をお願いしたい。
事務局	等が抜けていたので追加したい。 市の補助が入っている部分もあるが、国庫補助以外の他の支援制度があるかどうかも含めて等をつけたい。
D委員	国庫補助だけでは維持できないという面があるので、「等」が維持していく上で重要になってくると思われる。
会長	他に意見がないようでしたら、頂いた意見を計画に反映させるよう事務局で進めてください。 続いて協議事項②「令和5年度補正予算案（路線バス運転士緊急確保事業補助金）」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	路線バス運転手不足の問題は全国的な社会問題となっているが、島内でも非常に深刻な状況となっており、今年4月に大幅減便を行った。今後運転士が急激に減少した場合、地域内の交通確保が間に合わない事態が想定される。 看護師募集により島外から2名採用された事例を参考に、新たに就業した場合に2年以上継続して就業することを条件に協議会で支給するもの。初年度70万円で、3年以上継続して就業した場合に追加

D 委員	<p>30 万円して合計 100 万円を支給。令和 5 年度予算として 1 名分を計上。</p> <p>この協議会事業とは別に、新潟交通佐渡(株)様では面接時の旅費や大型 2 種免許取得費用の補助、住居の確保支援等を計画しており、この後詳細が整い次第合わせて緊急的に運転士の募集を行いたい。運転士不足の状況について、新潟交通佐渡(株)様から補足説明をお願いしたい。</p> <p>補正予算を作っていただき事業者として非常にありがたい。運転士の状況について、4 月から年末にかけて退職者が 5 人出ているが、採用は 1 人と補充が追いついていない。加えて病気による休職が 2 名出しており、来年 1 月には更に 1 名が依願退職予定。このままでは観光事業はもとより、不本意ではあるが来年からの法律の問題もあり路線バスの更なる減便・廃止も視野に入れていかなければならない。これまでは利用者の減少や補助金の額によって減便や廃止が議論されてきたが、現在は物理的に運行が出来ないところまで追い込まれていることをご理解いただきたい。</p>
会長	<p>「5 年度補正予算案」について説明がありました。ご意見・ご質問等はございますか。</p>
A 委員	<p>この補助金は協議会の補助なので、協議会から交通事業者へ拠出する、という理解でよいか。</p> <p>「継続して 3 年就業した場合 30 万円追加支給」について、3 年後に 30 万が支給されるのか、それとも 3 年後にも 70 万+30 万が支給されるのか。</p> <p>要件に次の要件をすべて満たす「者」とあるが、当該運転手に拠出されるものと誤認されないか。「要件を満たす者が新潟交通佐渡に就業した場合」等がよかったのでは。</p> <p>運転士 1 人でも就業すればいいのか、複数でも額は変わらないのか。</p>
事務局	<p>協議会の補助事業として実施、正規の運転士として 2 年以上勤務するという宣誓書出してもらうことで初年度 70 万円を支給。さらに 3 年以上就業頂いた場合に 30 万円を追加支給して合計 100 万円となっている。</p> <p>募集については島内外を問わず対象として、新潟交通佐渡に正規の運転士として採用された方を対象とする。</p> <p>補正予算については 1 名分であるが、募集については若干名とさせていただき予定で、追加があった場合は 2 月の補正等で対応させていただきます。</p>

A 委員	<p>予算書について、70 万を調査事業から補助金へ移しているが、どの項目から削ったのか。またその理由・状況を教えてほしい。</p>
事務局	<p>地域内デマンド交通実証調査業務委託から 70 万円を回している。この地域内デマンドは当初 10 月から実施を予定していたが、調整に時間がかかり 12 月から実施に変更となり、2 か月分の費用が浮くことから、この事業から 70 万円を回した。</p>
C 委員	<p>70 万円、30 万円の金額について、例えば 1 人の金額をもっと下げればもっとたくさん来てもらえたりとか、金額設定の考え方について教えていただきたい。</p> <p>また、周知が非常に大事だと思うが、既に当てがあるのかゼロから募集するのか、今後の予定について教えてほしい。</p>
事務局	<p>金額については、看護師募集の時と同じ金額となっている。新潟交通佐渡では数年間問い合わせすら無かった状況があるので、今回の事業がカンフル剤になればと考えている。</p> <p>周知について、新潟交通佐渡単独で行う支援メニューもあり、そこが固まり次第併せて市長定例記者会見等でも呼びかけたいと思っている。</p>
E 委員	<p>「大型 2 種免許を取得し、正規路線バス運転士として採用」とあるが、これから大型 1 種、2 種というプロセスを経る方に対する支援金なのか。</p> <p>また、「新潟交通佐渡を 5 年以内に離職した者でないこと」とあるが、例えば事務員が運転士として再採用された場合は対象となるのか。現時点で免許を持っている場合、この該当となるのか。</p>
事務局	<p>免許の取得については、この事業とは別に新潟交通佐渡で支援を考えている。</p> <p>事務員からの採用について、今後打合せが必要になるが、今考えているスキームでは外させていただきたい。</p>
E 委員	<p>これから新たに 2 種免許を取得する方に対してという解釈でよいのか。</p>
事務局	<p>新潟交通佐渡で免許取得費用は補助します。免許を取得して正規職員として採用された場合にこの 70 万の支援がある。</p>

会長	<p>それでは令和5年度補正予算案について、拍手で承認いただきたい。 (賛成多数 拍手) 議事は承認されました。 続いて、協議事項③「地域内フィーダー系統確保維持事業の計画変更」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>今年第1回協議会において令和6年度フィーダー補助の計画についてご審議いただいた。補助対象の宿根木線については当初10月から自家用有償旅客運送に変更して申請予定と説明したが、事業計画の検討を進める中で、補助要件からは外れてしまうが無償での実証運行を行う方針となりましたので、令和6年度の補助対象路線としては国仲・金丸線のみとして、宿根木線を補助対象から外すこととしたので、変更計画書について審議をお願いしたい。</p>
会長	<p>ただいま「地域内フィーダー系統確保維持事業の計画変更」について説明がありました。 ご意見・ご質問等はございますか。</p>
C委員	<p>デマンドバスの予約先に「スクールバス混乗共通」とあるが、スクールバス混乗について内容を教えてほしい。</p>
事務局	<p>資料P2 デマンドバスの裏面にスクールバス混乗事業を印刷して地域へ配布している。今回スクールバスの部分を載せていないため分かり難くて申し訳ございません。 南佐渡地区では小木小、羽茂小、南佐渡中の3校でスクールバスが7本運行している。そのスクールバスに空き席がある場合に一般の方も乗れるようにして地域内交通の一助となればと思い実施するもの。朝の便のみ。帰りは度津号・宿根木号を利用してもらいイメージ。朝はスクールバス混乗で中心部まで、帰りはデマンドバスの区域運行で自宅近くまで輸送を考えている。</p>
会長	<p>他に質問ははございませんか。 それでは、地域内フィーダー系統確保維持事業の計画変更について、賛成いただける方は拍手をお願いします。 (賛成多数 拍手) 議事は承認されました。 本日予定している議事は、終了いたします。 これをもちまして、議長を解任させていただきます。スムーズな議事進行にご協力をいただき、ありがとうございました。</p>

事務局	その他として委員の皆様より何かございますか。
E 委員	除雪についてのお願いです。昨年 12 月の大雪でバスにも大きな影響があった。昨年の経験を生かして今年は除雪事業者と連携して対策をお願いしたい。
事務局	<p>以上をもちまして、令和 5 年度第 4 回佐渡市地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。</p> <p>次回は 2 月下旬に地域公共交通計画の承認等について協議をお願いする予定です。</p> <p>本日は大変ありがとうございました。</p> <p>《10：40 閉会》</p>